

世界遺産クルシュ砂州や
サーレマー島も訪れる

バルト3カ国紀行 11日間

出発日	旅行代金
7月5日(金) 催行確定	559,000円
一人部屋利用追加代金	66,000円

- ◎利用航空会社：ターキッシュエアラインズ。
- ◎添乗員：羽田空港より全行程同行します。
- ◎食事：朝食8回・昼食9回・夕食6回(機内食除く)
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：10名(最大20名)
- ◎旅行の残有効期間：帰国時3カ月以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：72,000円(2024年4月現在)

◆コースのポイント◆

ハンザ同盟時代の商人が活躍し、栄華を極めた頃の街並みが残るエストニア、ラトヴィア、リトアニア。3カ国の首都の旧市街は、何れも世界遺産に登録されています。街の観光だけでは単調になるところ、当コースでは以下のような自然・景観美もご堪能いただけます。

- ◇大自然が造り上げた神秘的な光景・世界遺産クルシュ砂州も訪問。北のサハラとも呼ばれる雄大な風景をご堪能下さい。
- ◇美しい渓谷と深い緑・ラトヴィア共和国のスイスとも呼ばれるガウヤ国立公園にもご案内。
- ◇ヨーロッパの原風景を残す素朴なサーレマー島とムフ島を訪ねます。

♪リトアニア歌と踊りの祭典♪
= 最終日の合唱ステージを見学 =



4年または5年に1度開催される世界無形文化遺産・「歌と踊りの祭典」。2024年はリトアニアの祭典が記念すべき100周年を迎える特別な回。当ツアーでは、祭典のフィナーレを飾る合唱ステージをヴィンギオ公園野外ステージにて鑑賞。1万2千人もの民族衣装の歌い手がステージに集い、美しいハーモニーを奏でます。歌を通して人々が一つになり独立の喜びを祝う感動のステージをご覧ください。



都市名	スケジュール
1 東京	■夜(21:55)、羽田空港より、空路、イスタンブール乗り継ぎ、リトアニア共和国の首都ヴィリニウスへ向かいます。 (機中泊) 日 日 日
2 ヴィリニウス	■午前、ヴィリニウス着。着後、 ヴィリニウス市内観光 。パノラマが楽しめるゲディミナス城◎や、大聖堂◎と鐘楼◎、夜明けの門◎、内部装飾が素晴らしい聖ペテロ・パウロ教会◎、杉原千畝氏の記念碑がある桜公園◎にご案内します。 ★昼食は、 リトアニア伝統料理 をご賞味下さい。 ■観光後、ホテルへ。 ■夕食後、ヴィンギオ公園の野外ステージにて、「歌と踊りの祭典」最終日の合唱ステージをご覧いただけます。 リトアニア 歌と踊りの祭典
3 ヴィリニウス(トラカイ)(カウナス)	■午前、 赤屋根の中世の古城が美しいトラカイ自然公園の観光 。湖上に浮かぶ絵のようなトラカイ城◎、及び伝統を守り続ける少数民族カライメの家々◎など。 ★昼食は、 カライメの民族料理キピナイ (窯で焼いた肉入りのパイ)などをどうぞ ■午後、中世の面影を残すリトアニア第二の都市 カウナスの観光 へ。高台より赤い三角屋根の家々が広がる旧市街の遠望やカウナス城◎、 杉原千畝記念館(旧日本領事館) ◎、市庁舎広場◎、ライスヴェス通りの散策など。観光後、港町クライペダへ。 ◇◇◇杉原千畝記念館(旧日本領事館)◇◇◇ 故杉原副領事は、第二次大戦の初期、ナチスドイツの迫害から逃れるため日本の通過査証を必要とするユダヤの人々に対し、独断で夜を徹して査証を発行し、6000人の尊い命を救いました。その功績に対し、独立後のリトアニアより最高位の勲章を授けられました。 (クライペダ泊) 日 日 日
4 クライペダ滞在(クルシュ砂州)	■午前、船にてスミルティネに渡り、大自然が造り上げた雄大な 世界遺産クルシュ砂州 へ。砂州の中程のニダでは、伝統的な漁師の家◎や、奇妙な形をした木彫りの墓標◎、トマス・マンの別荘(博物館)◎、ネリంగా歴史博物館◎にご案内。 ■午後、クライペダに戻り、クライペダの観光。ドイツ時代のててものが残る旧市街を散策。劇場広場◎、ドラマ劇場◎などにご案内します。 (クライペダ泊) 日 日 日
5 クライペダ(十字架の丘)(ルンダーレ城)リーガ	■午前、数多くの伝説が残る 十字架の丘 ◎を訪れます。 ■午後、国境を越えラトヴィアへ入国。バルトのベルサイユと呼ばれる ルンダーレ城 ◎を見学します。その後、首都リーガへ向かいます。 (リーガ泊) 日 日 日
6 リーガ滞在	■午前、 リーガの市内観光 へ。聖ペテロ教会◎、聖ヨハネ教会◎、リーガ城◎、三兄弟の家◎、ブラックヘッドのギルド◎、リーガの台所を支える中央市場◎など。 ★昼食は、 ラトヴィア伝統料理 をご賞味下さい。 ■午後、自由行動。 (リーガ泊) 日 日 日
7 リーガ(ガウヤ国立公園)サーレマー島	■午前、ラトヴィアのスイスとも呼ばれている ガウヤ国立公園 へ。塔の上から豊かな緑の眺望が楽しめる13世紀のトゥライダ城◎などをご覧いただけます。 ■午後、国境を越えエストニアへ入国。ヨーロッパの原風景が残る サーレマー島 へ向かいます。 (サーレマー島泊) 日 日 日
8 サーレマー島(ムフ島)タリン	■午前、 サーレマー島・ムフ島の観光 へ。ムフ島では、今も村民が暮らし、昔ながらの村落が残る野外博物館◎をご覧いただけます。また、サーレマー島では、アングラの風車◎、異教の痕跡が残るカルヤ教会◎、クレッサレ城◎などにご案内します。 ■午後、フェリーで本土に渡り、エストニアの首都タリンへ向かいます。 (タリン泊) 日 日 日
9 タリン滞在	■午前、 タリン市内観光 へ。大聖堂◎、アレクサンドル・ネフスキー聖堂◎、旧市庁舎前広場◎、トームペア城◎などにご案内します。 ★昼食は、 エストニア伝統料理 をご賞味下さい。 ■その後、自由行動。 (タリン泊) 日 日 日
10 タリン	■終日、 タリン郊外の観光 。「歌と踊りの祭典」のステージ・歌の原◎、ピョートル大帝がエカテリーナのために造ったカドリオルク公園◎、伝統の木造建築の家々が残るエストニア野外博物館◎を見学します。 ■夜、空路、イスタンブール乗り継ぎ、帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
11 東京	■夜(19:20)、羽田空港着。通関後、解散。

※ラトヴィア、リトアニア入国に際して、海外旅行保険加入が義務付けられています。詳しくは、お問い合わせ下さい。
※教会、修道院などは、ミサや巡礼の時期、その他の理由で入場出来ない場合もございます。



イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

